

# AppleとGoogleからの問いをどうするか？2021年5月時点

## 1. Appleのアプリ追跡の透明化（ATT）

話題になっている

## 2. Googleからのメールの対応 重要なお知らせ

身内から相談があった

# 1. Appleのアプリ追跡の透明化 (ATT)

各種アプリが、端末ごとに割り振られた「広告主向け識別子 (IDFA)」と呼ばれる情報をスマートフォン上で取得しようとする際に、利用者の許諾を求めるもの

iOS iPadOS 14.5以降にアップデート後新しくインストールしたアプリは右の表示が出る。

## アクティビティとは

ユーザーの年齢、位置情報、健康状態、お金の使い方、サイトの閲覧履歴等

これらのデータをもとに広告などを配信する  
(例えば、自分が気になってググった商品が他のアプリの広告部分に表示される等)

多くのアプリは、アプリ内での動きを追跡するだけでなく、アプリ外での動きを追跡する。  
Amazonやウェブサイトで見ただけの製品のFacebookや他のアプリに広告が表示される。

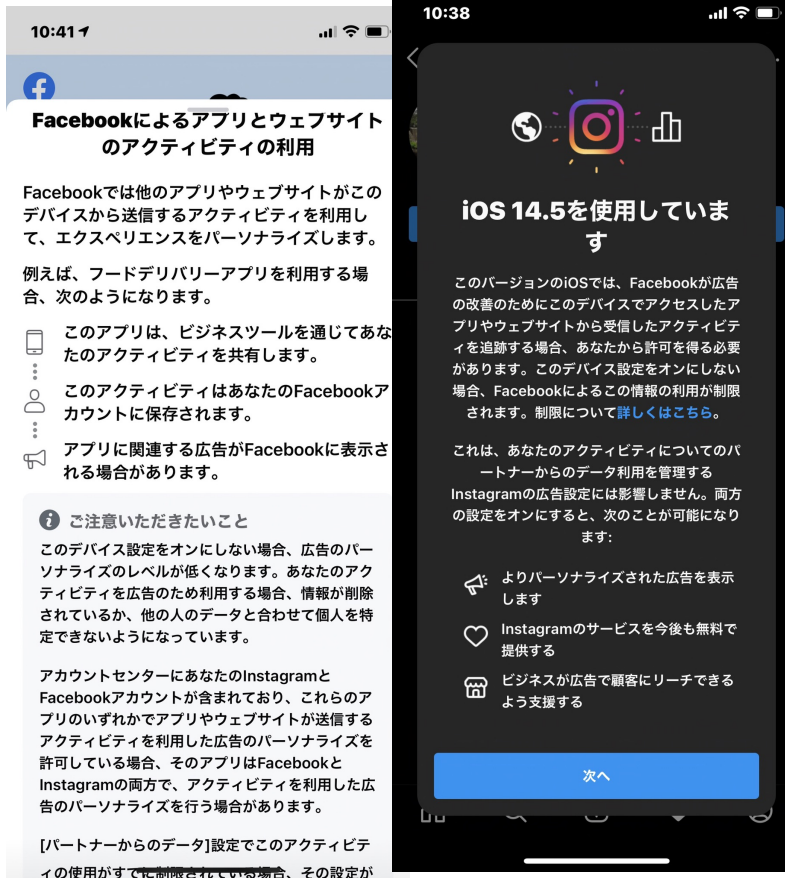
14.5より前は、[設定]>[プライバシー]>[トラッキング]に移動し、[アプリにトラッキングのリクエストを許可する]をオフにすることで、すべてのアプリのトラッキングをオフかオンしか出来なかった。

**“T-POINT”が他社のAppやWebサイトを横断してあなたのアクティビティの追跡することを許可しますか?**

許可することで、あなたに最適なお得情報が届きます。

Appにトラッキングしないように要求

許可



# どちらを選ぶか？

## 許可のデメリット

興味は無いが、以前見たことのあるサイトなどの広告が何度も表示されるものが面倒  
スマホの画面を人に見せるとプライベートで何に興味があるのかが少し分かってしまう

## 許可のメリット

自分の興味ある広告がたくさん見れ気付きになる

アプリ会社を応援する気持ちよりプライバシーを優先したい気持ちを優先したい場合は、トラッキングを許可しない

アプリ会社を応援したい、ターゲティング広告が表示されるのは不快ではないといった場合は、トラッキングを許可

海外の調査データではほとんど許可しない わざわざ聞かれたら許可しないとなるようで影響大きそう

一部ゲームアプリにおいては、「トラッキングを許可」しないと、  
一部の機能やアイテムが使用できなくなる場合があるようで、  
ゲームを楽しみたい場合は、

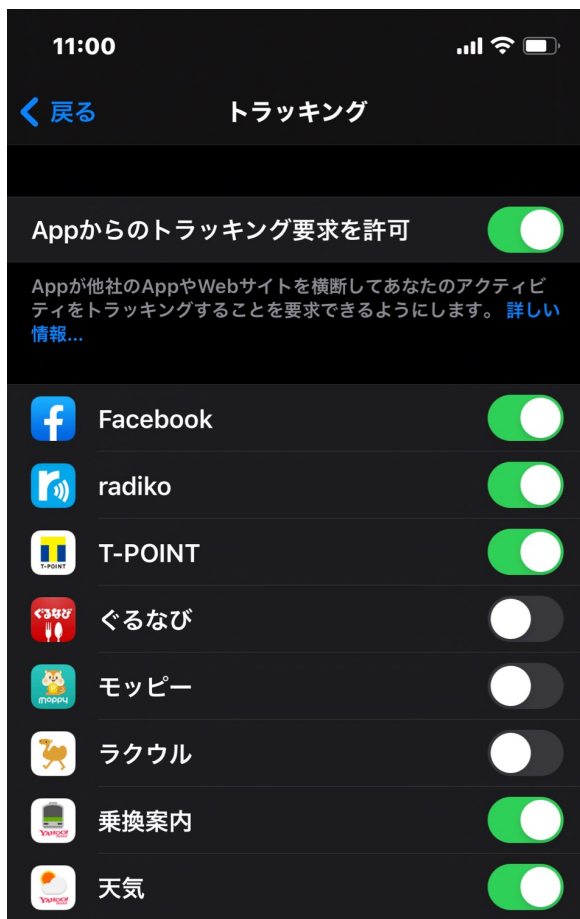
- 1 「Appからのトラッキング要求を許可」をオンにした上で、
- 2 アプリ内で表示されるポップアップで「トラッキングを許可」を選択する必要があります。

## 後から個別に変更出来る

iPhoneかiPad

まだ始まったばかりで少ない

今後増えてくる



全てオフにも出来る

# Safariの設定

「オン（有効）」であれば、サイトにアクセスした後もそのサイトに関する広告はSafariでは表示されにくくなる。その一方で、例えばポイントサイト経由での購入でポイントが付与されるような仕組みでは、うまく機能しなくなる。

「オフ（無効）」にすれば、サイトにアクセスしてから24時間経過後も引き続きそのサイトに関する広告がSafariで表示される可能性を有する。

一方で、ポイントサイト経由での購入でポイントが付与されるような仕組みは有効に機能する。

## iPhone・iPadの**設定のSafari**の下の方



## Macの**Safariの環境設定のプライバシー**



## 2. Googleからのメールの対応



Team The Gmail

宛先: 吉田一視 >

2021/03/23

### 2021年6月1日までに、Gmail、Google Chat、Google Meetの情報をどのように使用および他サービスと連携するかをお選びください

### スマート機能とパーソナライズ

メールサービス「Gmail」

チャットサービス「Google Chat」

ビデオ会議サービス「Google Meet」のそれぞれのサービス内で利用される関連データの設定

全てオンで問題無いが、Gmail使っている人は以下注意

iPhone・iPadのGmailアプリはメイン・ソーシャル・プロモーションの時他のメール見落とす  
Macは全ての受信トレイは下の方にある

Yoshida様

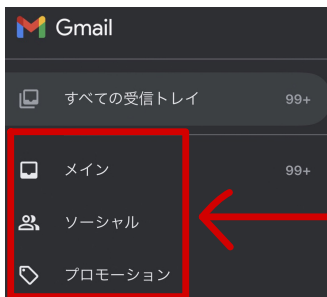
Googleのサービスをご利用いただきありがとうございます。このたび、お客様の情報のより詳細な管理を可能にするとともに、コンプライアンス要件への対応を目的として、Gmail、Chat、Meetに関する2つの設定が追加されましたのでお知らせいたします。お客様はGmail、Chat、Meet、およびその他のGoogleサービスで自分の情報をどのように使用するかを選択することができます。

**重要なお知らせ**

1つ目の設定は、Gmail、Chat、Meetの**スマート機能とパーソナライズ**です。この設定では、これらの各サービス内で提供されるスマート機能のために、Gmail、Chat、Meetのデータを使用するかどうかを選択できます。このデータを使用するGmail、Chat、Meetのスマート機能は次のとおりです。

- [メールの自動フィルタ、分類](#) (メイン)、[ソーシャル]、[プロモーション])
- メール[のスマート作成とスマートリプライ](#)
- メールの上に概要カード (荷物追跡、旅行など) を表示
- [イベントの詳細情報を抽出してカレンダーの予定を作成](#)

#### iPhone・iPad



ここが選ばれている時、他のメールを見落とさないよう注意

#### Mac



全ての受信トレイは下の方

2つ目の設定は、他の Google サービスのスマート機能とパーソナライズです。この設定では、他の Google サービスのパーソナライズ機能を有効にするために、Gmail、Chat、Meet のデータをそれらのサービスと連携するかどうかを選択できます。Gmail、Chat、Meet のデータを使用する、他の Google サービスの機能は次のとおりです。

- アシスタントによる請求書の支払い期日のリマインダー
- マップでの [レストランの予約情報](#) の表示
- Google Travel での [旅行プラン](#) の表示
- Google Pay での [ポイントカード](#) の表示

#### 必要なご対応

2021年6月1日以降も上記のような機能を引き続きご利用になる場合は、Gmail の設定でこれらの機能を有効にしておく必要があります。モバイル版またはパソコン版の Gmail アプリでこれらの設定をすでに有効にしている場合は、ご対応は不要です。設定は Gmail でいつでも変更できます。 [詳細](#)

#### パソコンの場合

パソコンで Gmail をご利用の場合は、Gmail アカウントでログインし、 [yoshida.kazu@gmail.com](mailto:yoshida.kazu@gmail.com) のこれらの項目を設定します。 [詳細](#)

#### スマートフォンの場合

スマートフォンで Gmail をご利用の場合は、Gmail アプリ (iOS と Android の両方にインストール可能) を開き、 [yoshida.kazu@gmail.com](mailto:yoshida.kazu@gmail.com) アカウントのこれらの項目を設定します。モバイル版の Gmail アプリをご利用になってこれらの設定に関するメッセージが表示されない場合は、アプリを更新する必要があります。アプリを更新できない場合は、パソコンのブラウザで設定することができます (上記の手順をご覧ください)。 [詳細](#)

どうぞよろしくお願いたします。

- Gmail チーム



Google LLC  
1600 Amphitheatre Parkway,  
Mountain View, CA 94043

## 他の Google サービスのスマート機能とパーソナライズ

メールサービス「Gmail」、チャットサービス「Google Chat」、ビデオ会議サービス「Google Meet」のそれぞれのサービスでやり取りされた関連データを、同じ Google アカウントでログインしているほかの Google サービスで応用されるための設定

**便利になる事ばかりなのでオンで問題無いと思います**

**2021/6/1から無制限だったGoogleフォトの容量が15GBにカウントされ、2年以上使っていないアドレスのデータが削除される件は要チェック**

**2021年1月にしまゆぐホームページに投稿されている、「写真・データ保存先」をチェックして下さい**